※令和４年度以降入学生用

学校番号	110

令和５年度　芸術科（音楽）

教科	芸術科	科目	音楽Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	ＭＯＵＳＡ①　（株式会社　教育芸術社）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

■「歌唱」「器楽」「鑑賞」「創作」の分野を学習します。
■学習の到達度は、実技テスト、演奏発表会、鑑賞レポート、創作作品、楽典の筆記テストで評価します。
■音楽を通して様々なものを吸収し、音楽の良さや美しさを探究し、それを表現し伝えていくことを目標とします。
■音楽が、生涯にわたり皆さんの心の支えとなり、生きていく力となることを願っています。

２　学習の到達目標

音楽の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
(2) 自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。
(3) 主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 （知識） ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。 （技能）	音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、自己のイメージをもってどのように表すかについて表現意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴いたりしている。	主体的・協同的に表現及び鑑賞の学習に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	イメージをもって豊かな声で歌う	校歌およびポピュラーミュージックで歌唱に親しむ 表現方法を工夫する 使用曲 校歌 花 Lemon 翼をください おおシャンゼリゼ （日本語訳で）	a：曲想と音楽の構造、及び、音楽の多様性について理解している。（知識） a：楽曲から感受したことを表現するための歌唱の技能を身に付けている。（技能） b：音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌詞の内容と関わらせてどのように表現し歌うか、創意工夫している。 c：歌う喜びを味わい、歌唱に関心を持って、主体的・協働的に取り組もうとしている。	演奏の聴取 ワークシート 楽典ペーパーテスト	演奏の聴取 ワークシート	観察 ワークシート
	クラシックギター入門（メロディー弾きに挑戦）	【器楽】 ギターの奏法 ・アポヤンド奏法 ・アルアイレ奏法 旋律の弾き方 音色 使用曲 ドレミ よろこびの歌 かっこう 少年時代 キセキ 上を向いてあるこう 放課後の音楽室	a：楽器の構造や音色の良し悪し、及び、奏法について理解している。（知識） a：ギターでメロディーを演奏するために必要な、基礎的な技能を身に付けている。（技能） b：旋律が生み出す雰囲気や特質などを知覚し、それらの働きを感受し、どのように演奏するか、創意工夫している。 c：ギターの基礎的な奏法に関心を持ち、演奏する学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。	演奏の聴取 ワークシート 楽典ペーパーテスト	演奏の聴取 ワークシート	観察 ワークシート

※令和４年度以降入学生用

	楽曲のイメージから「題名」を考える	【鑑賞】 楽曲を鑑賞し、曲のイメージから「題名」を考える グループディスカッション後に再度同じ曲を鑑賞し、様々な感じ方や捉え方があることを知り、自身の感受性を磨く 使用曲 ・ピアノ独奏曲（長調の曲） ・ピアノ独奏曲（短調の曲）	a：楽曲の構造と表現上の効果について理解している。（知識） b：音楽を形作ってる要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、音楽の良さや美しさを味わい、想像力を働かせて、楽曲の題名を考えている。 C：楽曲に関心を持ち、鑑賞する学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。	ワークシート	ワークシート グループディスカッション	観察 ワークシート グループディスカッション
2学期	様々な国の言葉で歌う	【歌唱】 各国の言語の発音 発声 言葉をメロディーにどのように乗せるか <u>使用曲</u> この道（日本語） 小さな空（日本語） エーデルワイス（英語） メモリー（英語） アヴェ・マリア（イタリア語） O sole mio（イタリア語） 野ばら（ドイツ語） おおシャンゼリゼ（フランス語）	a：曲想と音楽の構造、言葉の発音方法、及び、音楽と言葉の多様性について理解している。（知識） a：美しい言葉の発音を意識しつつ、楽曲から感受したことを表現するための歌唱の技能を身に付けている。（技能） b：音楽を形作っている要素や、各国の言葉の発音を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌詞の内容と関わらせてどのように表現し歌うか、創意工夫している。 c：様々な国の言語に関心を持ち、歌う楽しさを味わい、主体的・協働的に取り組もうとしている。	演奏の聴取 ワークシート 楽典ペーパーテスト	演奏の聴取 ワークシート	観察 ワークシート

※令和４年度以降入学生用

	クラシックギター中級編（弾き語りに挑戦）	【器楽】 ギターの奏法（コード弾き） ・ダウンストローク ・アルペジオ(分散和音) 使用曲 カントリーロード 島人ぬ宝 WA になっておどろう アメイジンググレイス 清しこの夜（ｸﾘｽﾏｽｷｬﾛﾙ）	a：楽器の構造や音色の良し悪し、及び、奏法について理解している。（知識） a：ギターのコード弾き、弾き語りで音楽を表現するために必要な技能、および、美しい音色で演奏する技能を身に付けている。（技能） b：旋律が生み出す雰囲気や特質などを知覚し、それらの働きを感受し、どのように演奏するか、創意工夫している。 c：ギターのコード奏法、および、弾き語りに関心を持ち、演奏する学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。	演奏の聴取 ワークシート 楽典ペーパーテスト	演奏の聴取 ワークシート	観察 ワークシート
	日本語を美しく（日本歌曲）	【鑑賞】 詩を読む（繰り返し） 日本語の発音（特に子音について） 言葉をメロディーにどのように乗せるかを考察 同じ詩で作曲者が違う曲の鑑賞（聴き比べ） グループディスカッション後に再度同じ曲を鑑賞し、詩の解釈や楽曲から受けるイメージも、一人ひとり様々な感じ方や捉え方があることに気付き、自身の感受性を磨く 使用曲 この道 赤とんぼ むこうむこう 小さな空 さくら横ちょう（聴き比べ） 落葉松 霧と話した 島へ	a：楽曲の構造と表現上の効果、および、子音の発音方法について理解している。（知識） b：音楽を形作ってる要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、音楽の良さや美しさを味わい、詩の解釈に想像力を働かせながら、楽曲を鑑賞している。 c：日本歌曲と日本語の発音に関心を持ち、鑑賞する学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。	ワークシート	ワークシート グループディスカッション	観察 ワークシート グループディスカッション

※令和４年度以降入学生用

3学期	クラシックギター発展編（アンサンブルに挑戦）	【器楽】 ギターの奏法の復習 ・メロディーの奏法 ・コード(和音）の奏法 ・ベース音の奏法 （↑今回新規で学習） <u>使用曲</u> 第三の男のテーマ （映画「第三の男」より）	a：楽器の構造や音色の良し悪し、及び、奏法について理解している。（知識） a：メロディー奏法、コード奏法、ベース音の奏法に必要な技能、および、他者との調和を意識して演奏する技能を身に付けている。（技能） b：旋律が生み出す雰囲気や特質などを知覚し、それらの働きを感受し、アンサンブルにおいて、どのように演奏するか、創意工夫している。 c：ギターのアンサンブルに関心を持ち、演奏する学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。	演奏の聴取 （個別聴取、および、グループ発表） ワークシート	演奏の聴取 （個別聴取、および、グループ発表） ワークシート	観察 ワークシート
	創作　入門編　（和楽器を用いて曲作りに挑戦）	【創作演奏】 「六段の調」の鑑賞 箏の基本的な奏法を学ぶ 「さくら さくら」の演奏 グループで創作活動 「平調子」または「楽調子」を用いて作曲し、題名も付ける（8小節） グループ発表	a：有名な箏曲「六段の調」の鑑賞、箏の歴史、楽器の各部分の名称、基本的な奏法の学習、なじみのある曲「さくらさくら」を実際に演奏することにより、箏に親しみ、奏法を理解し、加えて、創作演奏で使用する音階（平調子、楽調子）を学習し、理解している。（知識） a：創意工夫を生かした創作表現をするために必要な、創作および演奏の技能を身に付けている。（技能） b：ａで得た知識・技能を生かし、自己のイメージを持ちつつ、他者のアイディアも尊重し取り入れながら、グループでより良いものを作り上げようと創意工夫している。 c：創作演奏に関心を持ち、主体的・協働的に取り組もうとしている。	演奏の聴取 （個別聴取、および、グループ発表） ワークシート	演奏の聴取 （個別聴取、および、グループ発表） ワークシート	観察 ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度